

## 歯科医療に係る岩手県予算事業について

歯科医療を取り巻く課題に対応し、歯科医療提供体制の充実化を図るため、岩手県予算により関係機関との連携の下、様々な事業を実施しています。

※【 】内は、令和 5 年度当初予算額

### 1 障がい者歯科医療対策費（平成 7 年度～）【7,408 千円】

・県内の障がい者（児）の歯科診療の確保、健康増進及び福祉の向上を図るため、岩手医科大学附属内丸メディカルセンター歯科医療センターに心身障がい者（児）歯科診療事業を委託し、障がい者（児）の歯科診療体制を整備しています。

《参考》令和 4 年度 障がい者歯科患者数  
内丸+矢巾 1,122 名（診療日数 244 日、2 月末現在）

・県内で全身麻酔下の治療が必要な患者に対応できる医療機関は限られており、初診まで 1 年～1 年半の待機期間が生じています。

### 2 在宅歯科医療連携事業費（平成 22 年度～）【2,411 千円】

・介護関係者や在宅の外来受診困難者のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制を構築することを目的に、在宅歯科医療における医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口の設置を岩手県歯科医師会に委託しています。

・具体的には、ケアマネジャー等からの問合せや相談窓口、公民館等への出張広報、在宅歯科医療機器の歯科医療機関への貸し出しなどを行っており、事業を実施するため実行委員会を開催しています。

### 3 医科歯科医療連携推進研修費補助（平成 26 年度～）【3,425 千円】

・地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等と岩手県歯科医師会が連携し、がん患者の口腔管理（ヘルスケア）を行うことにより、各種がん治療の副作用・合併症の予防や軽減など、患者の生活の質の向上を図ることを目的とし、岩手県歯科医師会が実施する研修等事業に要する経費に対して補助を行っています。

令和元年度以降、以下の内容を順次追加実施しました。

- ・糖尿病と歯周病に関する実態調査の実施（令和元年度～令和 3 年度）
- ・脳卒中と歯周病に関する実態調査の実施（令和 2 年度～）
- ・妊産婦検診・母親教室等での講話（令和 2 年度～）

### 4 障がい者歯科医療対策費（歯科医師会研修事業費）（平成 26 年度～）【2,316 千円】

・平成 26 年度から、障がい者（児）に対する歯科治療が円滑に実施できるよう、障がい者（児）歯科診療技術習得等の研修会の開催や障がい者（児）の歯科診療に関する普及啓発活動を岩手県歯科医師会に委託し、障がい者（児）の健康増進及び福祉向上を図るものとして実施しています。